

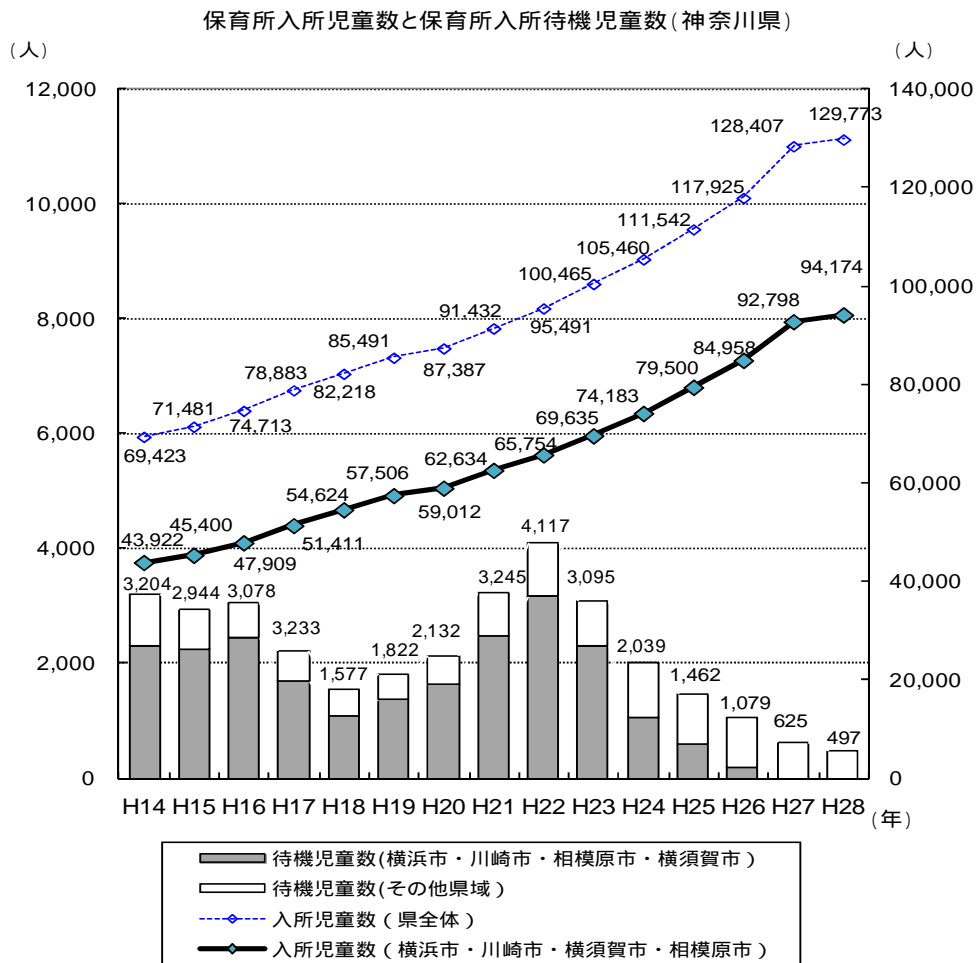
5 健康・福祉・保育

1 保育所入所児童数と保育所入所待機児童数

保育所入所待機児童数は、平成 23 年から減少に転じ、平成 28 年も減少が続いている。

保育所入所児童数は年々増加しており、平成 28 年は県全体で 129,773 人と、前年より 1,366 人増加しています。また、保育所入所待機児童数は、平成 23 年から減少に転じ、平成 28 年は 497 人となっています。

グラフ 26



(神奈川県県民局調べより作成)

* 「保育所入所待機児童」とは、入所申込書が市町村に提出されており、入所要件に該当しているが、入所していない児童を指します。また、地方単独で支援している認定保育施設等に入所している待機児童や、入所可能な保育所があっても特定の保育所を希望し待機児童となっている児童を除いた数字となっています。

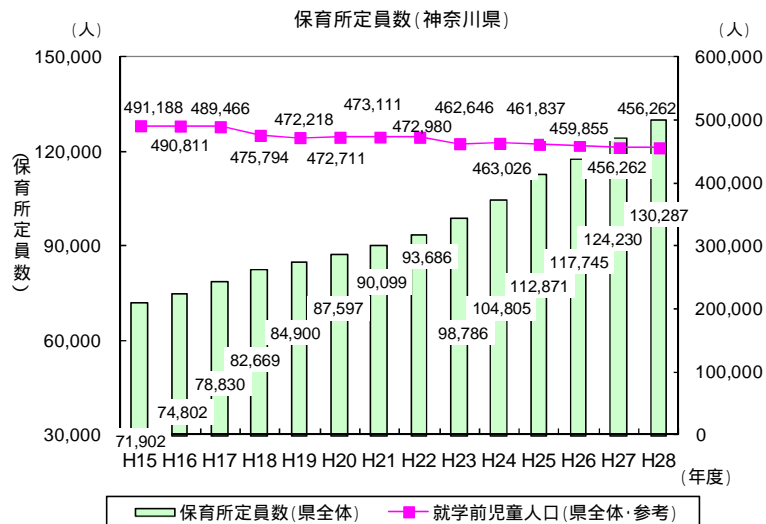
2 保育所定員数

神奈川県内の保育所定員数は年々増加している。

神奈川県内の保育所定員数は平成 28 年度で 130,287 人となっており、前年度から 6,057 人増加しています。

* 「就学前児童人口」は、「神奈川県年齢別人口統計調査結果報告」の 0～5 歳人口です。

グラフ 27



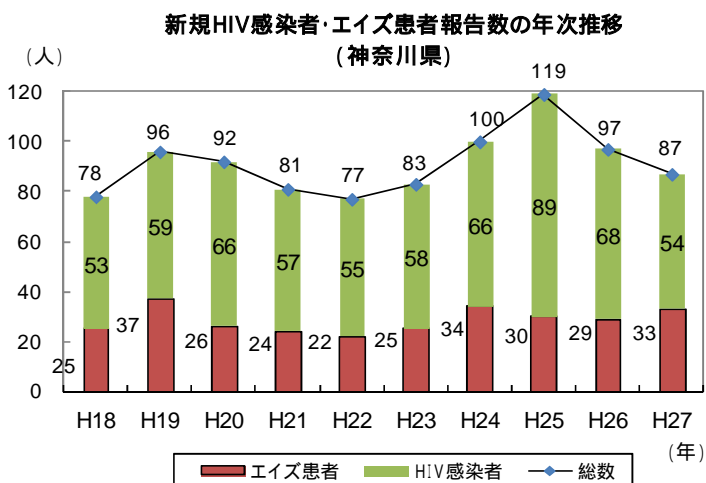
(神奈川県県民局調べより作成)

3 HIV感染者・エイズ患者数

新規HIV感染者報告数は、平成 25 年以降減少傾向にある。

神奈川県内で新たに報告されたHIV感染者・エイズ患者数は、年によってばらつきがありますが、HIV感染者・エイズ患者数は、平成 27 年は 87 人で、前年度から 10 人減少しています。また、そのうちエイズ患者数は、前年度より 4 人増の 33 人となっています。

グラフ 28



(神奈川県保健福祉局調べ(速報値)より作成)

4 県職員の新規育児休業取得可能者に占める取得者の割合

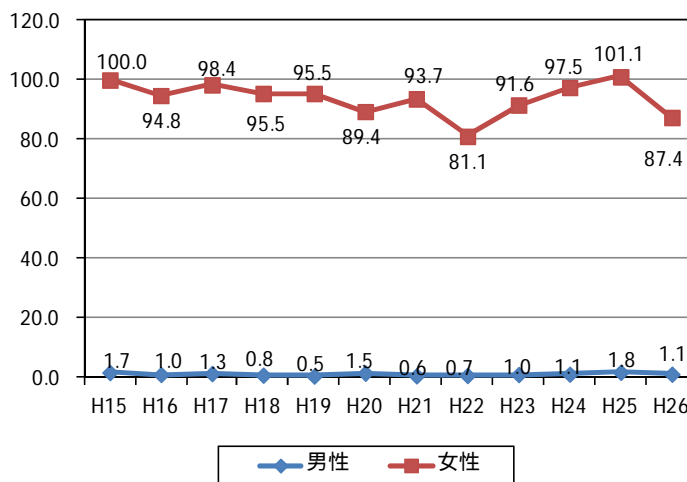
神奈川県職員の新規育児休業取得割合は、男女共に前年度より減少した。

神奈川県職員の新規育児休業取得可能者に占める取得者の割合は、平成26年度で女性が87.4%と前年度から13.7ポイント減少し、また、男性も1.1%と0.7ポイント減少しています。

* 各年度における育児休業取得可能者ではなく、各年度において新たに育児休業取得可能となった者の人数を母数としているため、当該年度以前に育児休業取得可能となった者が新たに育児休業を取得した場合、100%を超える値（H25年度）になる場合があります。

グラフ 29

県職員の新規育児休業取得可能者に占める取得者の割合



(神奈川県人事委員会「人事に関する統計報告」より作成)